

恒例山行：箱根 金時山

- ◆日程 2016年12月4日(日)
 ◆メンバー L：日比野、雨面、木藤、河野、佐藤俊、山田日、山中、他3名
 ◆天候 晴れ

箱根湯本駅に9時に集合し、バスで仙石原の登山口に向かう。バス停で身支度を整えていると、木藤さんから矢倉沢峠に着いたと電話が入った。我々も出発。樹林帯を30分位登ると矢倉沢峠に着く。遅い時間の出発であったが登山者は多い。12月に入ったが天気が良く、ぽかぽか陽気で歩いているときは暑いくらいであった。ここから神社分岐までの尾根道は見晴らし良く、振り返ると芦ノ湖も見える。



神社分岐からは、場所取りと豚汁の準備のため私と佐藤さんが先行した。山頂は登山者でいっぱいだったが、富士山がとてもきれいに見えて満足。山頂から少しだけ下ったいつもの場所に行くと、木藤さん夫妻が先に着いていて場所を確保し、さらにテーブルとベンチを集めて並べてあった。これはすごい。早速豚汁の支度をする。大きめの鍋2つで野菜を煮ていると全員到着。コップに日本酒を注ぎ高橋さんを偲んで献杯。穏やかな天気の中、富士山を眺めながら故人を偲び山の話をする。



アルコールを飲みながら豚汁や持ち寄ったつまみ、昼食をいただく。あっという間に2時間くらい過ごす。最後に高橋さんに手を合わせこの場を去る。山頂で記念撮影後、設置してある方位盤が間違えていることに気がつく。富士山の右肩に見える北岳のさらに右側に見える山が鳳凰三山か八ヶ岳か議論になり、鳳凰三山だろうと落ち着いた。

今回は、佐藤さんが大きなザックで共同装備を持って来て助かりました。大人数での山行楽しかった。

CT：箱根湯本駅集合(9:00)、登山口バス停(9:38~9:48)、矢倉沢峠(10:20~10:38)、神社分岐(11:02~11:11)、金時山山頂(11:30~13:45)、神社分岐(14:08~14:15)、登山口(15:00)、仙石バス停(15:20)

(記：日比野)